

令和6年度

教育研究活動等に係るデータ分析による

自己点検・評価報告書（補刷）

令和6年12月

福井大学

全学内部質保証委員会

目 次

1. 教育研究活動等に係るデータ分析による自己点検・評価（補刷）について	1
2. 自己点検・評価結果（自己点検・評価シート）・・・・・・・・・・	4
3. 分析基本データ集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7

1. 教育研究活動等に係るデータ分析による自己点検・評価（補刷）について

【自己点検・評価実施期間】

本自己点検・評価は、令和6年11月から令和6年12月に実施した。

【評価項目】

別紙「分析基本データ一覧とその評点」のうち、項目番号1-②' 及び2-①

【各データの基準時】

員数群-補：令和6年11月1日現在

実績群-補：令和5年4月1日～令和6年3月31日（追って集計が必要なデータ）

※評価実施手順等の詳細は、令和6年6月実施「令和6年度教育研究活動等に係るデータ分析による自己点検・評価報告書」を参照のこと。

【自己点検・評価結果の概要】

「教育研究活動等に係るデータ分析による自己点検・評価」の対象とする分析基本データのうち、項目番号1-②'（員数群-補）及び2-①（実績群-補）について、自己点検・評価を実施した結果は以下のとおりである。

1-②' 入学定員充足率・平均入学定員充足率（秋入学を含む）

一部の部局で、評価基準等を満たしていない

2-① 研究論文数（年間）（教員当たりの業績数）

評価基準等を満たしていない

分析基本データのうち、上記以外のデータについて、本年度6月に自己点検・評価を実施した。そこで、今回の評価結果を併せ、今年度の評価結果をまとめると以下のとおりであり、各分析基本データの評価結果は別紙「分析基本データ一覧とその評点」のとおりとなっている。

分析基本データ総数	評点 ¹⁾		
	1	2	3
19	6	6	7

1) 評点 1. 評価基準等を満たしている

2. 一部の部局で、評価基準等を満たしていない

3. 評価基準等を満たしていない

本年度は、上記のように、分析基本データのうち、6データは「一部の部局で、評価基準等を満たしていない」、7データは「評価基準等を満たしていない」と判定された。

本年度、設定した基準等を満たしていない分析基本データは次のとおりである。

※下線は、「補刷」で自己点検・評価し、「満たしていない」と判定されたデータ

「一部の部局で、評価基準等を満たしていない」

- ・1-① 志願者数・受験者数
- ・1-② 入学定員充足率・平均入学定員充足率
- ・1-②' 入学定員充足率・平均入学定員充足率（秋入学含む）
- ・1-③ 収容定員充足率（未充足の状況）
- ・1-⑥ 標準修業年限内卒業・修了率
- ・1-⑦ 標準修業年限×1.5年以内での卒業・修了率

なお、1-②' については、医学系研究科及び国際地域マネジメント研究科では入学定員充足率、平均入学定員充足率とも目標値を達成していない。

「評価基準等を満たしていない」

- ・1-⑤ 授業外学修時間
- ・2-① 研究論文数（年間）（教員当たりの業績数）
- ・2-② 科研費採択件数・内定金額（教員当たりの獲得額）
- ・3-① 外国人留学生数
- ・3-② 海外派遣学生数
- ・4-③ 若手教員採用比率
- ・4-④ 女性教員比率

なお、2-①については、工学系以外の学系では目標値を達成していない。

上記のデータの中には法人評価・認証評価で確認が求められる事項や共通指標に該当するものもあり、それぞれ、評価基準等を満たすよう、改善に向けた取組が求められる。第4期中期目標期間も3年目を迎えており、中でも、連続して評価基準等を達成していないデータについては、関係部局内で意識共有し、改善に資するような具体的な方策が至急に望まれる。

別紙 分析基本データ一覧とその評点

分類	基本データ(項目)		粒度	基準等	対象年度	実績(前年度) /員数(今年度)	当該年度の評点	備考
教育	1-①	志願者数・受験者数	学部・学科 研究科・課程	過去5年間の平均以上	当該年度5月現在 (春期)	員数群	2	
	1-②	入学定員充足率 ・平均入学定員充足率	学部・学科 研究科・課程	認証評価等の基準 (目安:100%以上、130% 未満)	当該年度5月現在	員数群	2	モニタリング項目
	1-②'				及び11月現在 (秋期を含む)	員数群-補	2	
	1-③	収容定員充足率(未充足の 状況)	学部・学科 研究科・課程	法人評価等の基準 (90%以上:医・工・教研・ 医研博・工研 80%以上:教・国・医研修・ 国研)	当該年度5月現在	員数群	2	モニタリング項目
	1-④	収容定員超過率	学部 研究科	法人評価等の基準 (110%)	当該年度5月現在	員数群	1	モニタリング項目
	1-⑤	授業外学修時間	全学・学部	第3期末より増 (12.5時間)	前年度	実績群	3	
	1-⑥	標準修業年限内卒業・修了 率	各部局	本学独自の基準 (目安: 教研:85% 工研前:82.5% 教・医・工・国研:80% 国:70% 工研後:50% 医研:-)	前年度	実績群	2	共通指標 モニタリング項目
	1-⑦	標準修業年限×1.5年以内 での卒業・修了率	各部局	法人評価等の基準 (目安: 教・医・工・国:90%以上 教研・医研修・工研前・国 研:85%以上 医研博・工研後:70%以 上)	前年度	実績群	2	モニタリング項目
	1-⑧	学位授与数(博士)	医学系・工学	前年度より増	前年度	実績群	1	共通指標
1-⑨	就職率	全学・部局	高い水準を維持 (97.2%)	前年度	実績群	1	特徴データと重複 (2)-1-B他	
研究	2-①	研究論文数(年間)(教員 当たりの業績数)	全学	第3期平均値より増	前年度	実績群-補	3	共通指標 3年間の平均ではなく、1年 ごとのデータを取り扱う
	2-②	科研費採択件数・内定金額 (教員当たりの獲得額)	全学	第3期平均値より増	前年度	実績群	3	研究推進課から提供のデータ とし、共通指標数値とは異なる 可能性あり
	2-③	外部資金獲得状況:総額・ 内訳別総額(教員当たりの 受託・共同研究受入額)	全学	第3期平均値より増	前年度	実績群	1	研究推進課から提供のデータ とし、共通指標数値とは異なる 可能性あり
グローバル	3-①	外国人留学生数	全学	設定した目標値 (第3期の正規留学生数の 年平均(118名)より増加)	前年度	実績群	3	特徴データと重複 (7)-1-A
	3-②	海外派遣学生数	全学	設定した目標値 (第3期のJASSO海外留学 支援制度の支援実績の年 平均(171名)より増加)	前年度	実績群	3	
教員数	4-①	基幹教員数・専任教員数	学部・学科 研究科・課程	設置基準	当該年度5月現在	員数群	1	
	4-②	研究指導・補助教員数	学部・学科 研究科・課程	設置基準	当該年度5月現在	員数群	1	
	4-③	若手教員採用比率	人事で設定した 粒度	人事で策定した目標値 (若手教員の採用比率: 年平均60%以上)	前年度	実績群	3	共通指標 「福井大学における教員の 総合的な人事計画」に 掲げる目標値(この計画にお ける若手教員:当該年度の年度末 における年齢が40歳未満の者)
	4-④	女性教員比率	人事で設定した 粒度	人事で策定した目標値 (88年度末までの目標 値:22%以上)	当該年度5月現在	員数群	3	「福井大学一般事業主行 動計画」に掲げる目標値

- 当該年度の評点
1. 評価基準等を満たしている
 2. 一部の部局で、評価基準等を満たしていない
 3. 評価基準等を満たしていない

※黄色で塗られた分析データは「補刷」で自己点検・評価したもの

2. 自己点検・評価結果（自己点検・評価シート）

令和6年度

データ分析による自己点検・評価シート

(基本データ：当該年度員数－補)

分類：	教育
基本データ項目：	1－②' 入学定員充足率・平均入学定員充足率（秋入学含む）
点検・評価結果	
評点	2. 一部の部局で、評価基準等を満たしていない
コメント	医学系研究科（看護学専攻）、工学研究科（総合創成工学専攻）、国際地域マネジメント研究科（国際地域マネジメント専攻）が入学定員充足率及び平均入学定員充足率とも目標値を満たしていない。また、医学系研究科（統合先進医学専攻）が平均入学定員充足率の目標値を満たしていない。
特記事項	
優れている点	
改善を要する点	上記により、評価基準（目標値の下限）を満たさない部局等については、毎年度の定員確保に向けた改善が求められる。
備考	

令和6年度

データ分析による自己点検・評価シート

(基本データ：前年度実績－補)

分類：	研究
基本データ項目：	2－① 研究論文数（年間）（教員当たりの業績数）
点検・評価結果	
評点	3. 評価基準等を満たしていない
コメント	教員当たりの平均論文数は1.01編となり、目標値（1.08編）に達していない。また、保健系及び総合文系以外の学系では、教員当たりの平均論文数は昨年に比べ減少している。
特記事項	
優れている点	
改善を要する点	保健系及び総合文系以外の学系において、教員当たりの平均論文数が減少傾向にあるので、論文数の増加に向けた改善が求められる。特に、論文数は共通指標などに係る重要な指標であり、その向上が求められる。
備考	

3. 分析基本データ集

分析基本データ集 1 - ②'入学定員充足率・平均入学定員充足率（秋入学含む）



年度

- 2024
- 2023
- 2022
- 2021
- 2020
- 2019
- 2018
- 2017
- 2016
- 2015

種別

- 大学院

入学時期

- 4月
- 10月

入学定員充足率・平均入学定員充足率

学部・研究科	入学定員	入学者数	入学定員充足率	平均入学定員充足率
連合教職開発研究科	60	66	110.0%	101.3%
教職開発専攻	60	66	110.0%	101.3%
医学系研究科	37	34	91.9%	85.4%
看護学専攻	12	9	75.0%	83.3%
統合先進医学専攻	25	25	100.0%	86.4%
工学研究科	296	307	103.7%	109.6%
産業創成工学専攻	85	90	105.9%	113.2%
安全社会基盤工学専攻	84	98	116.7%	109.0%
知識社会基礎工学専攻	105	105	100.0%	111.8%
総合創成工学専攻	22	14	63.6%	89.1%
国際地域マネジメント研究科	7	6	85.7%	91.4%
国際地域マネジメント専攻	7	6	85.7%	91.4%
合計	400	413	103.3%	105.6%

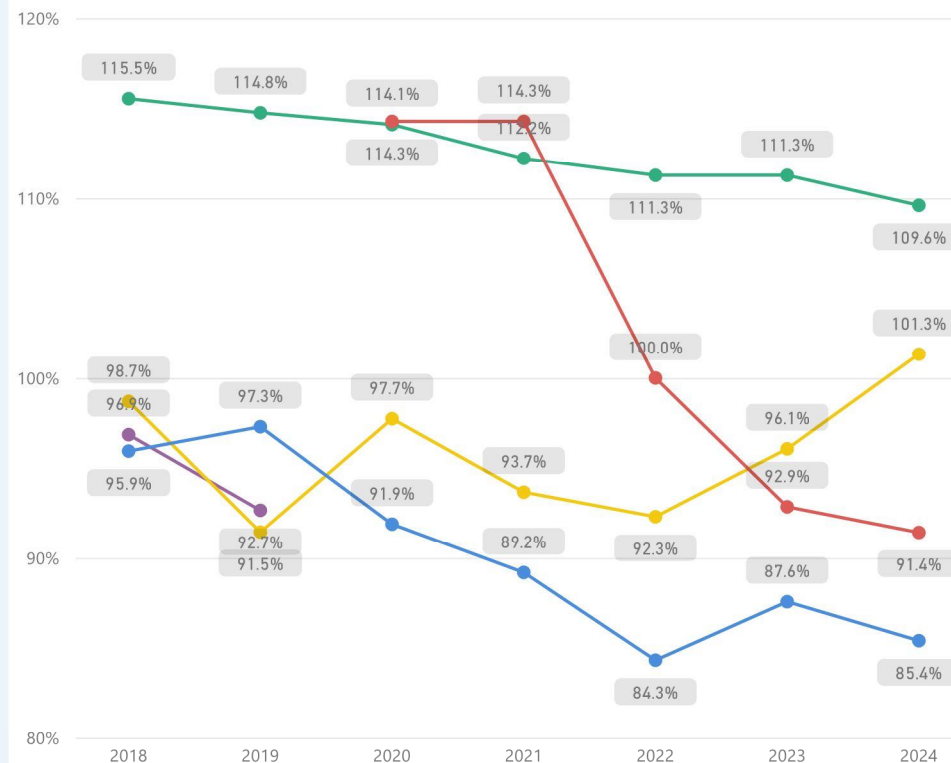
目標値

入学定員充足率 **100%以上130%未満**

平均入学定員充足率※ **100%以上130%未満** ※当年度を含む過去5年の平均

【参考】平均入学定員充足率の推移（学部・研究科別）

● 教育学研究科 ● 連合教職開発研究科 ● 医学系研究科 ● 工学研究科 ● 国際地域マネジメント研究科



年度	研究論文数 (学系別)			
	学系区分	研究論文数	教員数	教員あたりの平均論文数
● 2023	教育系	16	74	0.22
○ 2022	保健系	342	332	1.03
○ 2021	工学系	252	169	1.49
○ 2020	総合文系	12	33	0.36
○ 2019	その他	5	15	0.33
○ 2018	合計	627	623	1.01
○ 2017				
○ 2016				

目標値
 第3期平均値より増
 第3期教員当たりの平均論文数：**1.08編**
 (参考) 第3期平均論文数：679編

【参考】教員当たりの平均論文数の推移 (学系別)

